

子どもの火遊びによる火災が増えています！

火遊びによる火災は 大人が予防すべき「人災」です！

子供の火遊びによる火災は、大人がいない時に発生することが多く、そのため火災の発見が遅れ、火災が拡大する要因になります。

火遊びによる火災は、全国で毎年300件以上発生しています。

火遊びによる火災をなくすためにも、大人が子供たちに対して火災の恐ろしさや正しい火の取扱い方法を教える必要があります。

子供の火遊びによる火災が起こらないよう、もう一度子供たちと火災の恐ろしさ・火の取扱いについて話し合うようにしましょう。

火遊びによる火災防止のポイント

- 1 大人が家にいる時は、子どもだけを残しての外出を極力控える
- 2 ライターやマッチは子供の目につかない所に保管する
- 3 子供だけで火を取り扱わせない
- 4 火遊びをしているのを見かけたら注意する
- 5 火災の恐ろしさ・火の取扱い方法についてきちんと教育する

